企業会計

当初予算と業務計画

企業会計は、経費が税金などで賄われる一般会計と異なり、事業を行うために必要な経費については皆さんが支払う使用料などを主な財源としています。このように企業として独立した事業を行うため、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するような運営に努めています。

ここからは企業会計の令和３年度の当初予算と業務計画などについて紹介します（金額の１万円未満は四捨五入）。

病院事業

病院事業は市民の健康を守るために必要な医療を提供する事業です。市立病院では入院・外来診療とともに、救急患者の受け入れを行うほか、災害時の医療提供施設としての役割も担っています。

■問い合わせ先　市立病院事務局総務課（☎34-3211）

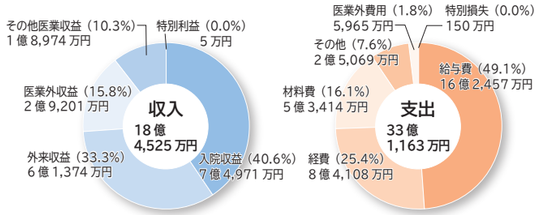
診療科目

内　科	耳鼻いんこう科
乳腺外科	リハビリテーション科
整形外科	麻酔科
産婦人科	皮膚科

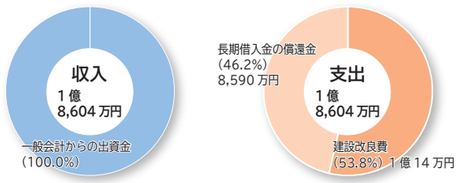
業務の予定量

病床数		250 床
年間患者数	入　院	2 万　75 人
	外　来	3 万 7,510 人

収益的収支



資本的収支



水道事業

水道事業は一般の需要に応じて、水を供給する事業です。市では日常生活に欠かせない水を安心して使用できるよう、取水してから蛇口まで、安全な水を安定供給しています。

■問い合わせ先　上下水道部総務課（☎55-9660）

業務の予定量

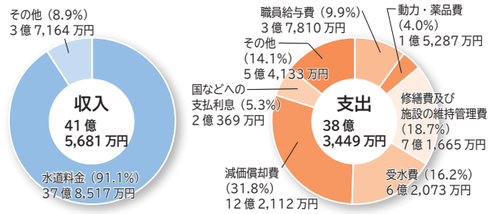
区分	給水戸数	年間総配水量	一日平均配水量
水　道	7 万 5,007 戸	1,852 万 8,000㎥	5 万 1,000㎥

※一日平均配水量は 1,000㎥未満を四捨五入により算出しています。

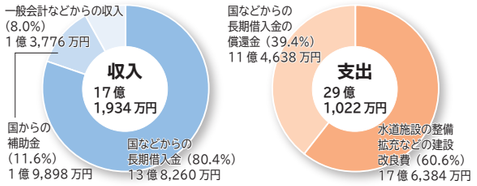
主要事業

老朽管更新事業	6 億 2,711 万円
…配水管布設替工事　整備延長 2,550m	
主要管路耐震化事業	2 億 5,084 万円
…配水管布設替工事　整備延長 1,045m	
樋の口浄水場等建設事業	3 億 4,063 万円
水道施設老朽化対策事業	5,000 万円
上下水道 PR 事業	81 万円
水道施設整備事業	2 億 3,979 万円
…配水管布設・布設替工事　整備延長 1,356m	

収益的収支



資本的収支



下水道事業

下水道事業は家庭や工場・事業所などから出た汚れた水を下水処理場で処理して自然に返す事業です。

下水道が整備されると、快適で衛生的な生活ができるようになり、川や海の自然が守られます。

■問い合わせ先　上下水道部総務課（☎55-9660）

業務の予定量

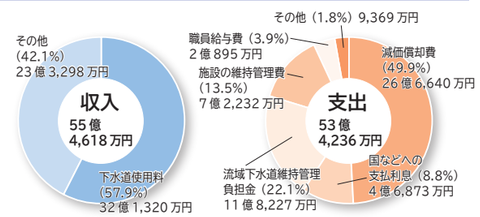
区分	排水処理件数	年間総処理水量	一日平均処理水量
下水道	6 万 9,768 件	2,188 万 3,000㎥	6 万㎥

※一日平均処理水量は 1,000㎥未満を四捨五入により算出しています。

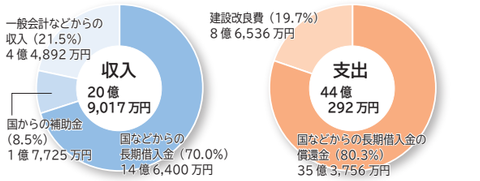
主要事業

公共下水道建設事業	2 億 5,800 万円
…管路工事　整備延長 2,200m	
管渠（かんきょ）改築事業	9,600 万円
…管渠更生工事　管渠更生延長 908m	
公共下水道処理施設等改築事業	6,500 万円
マンホールポンプ場改築事業	7,750 万円
農業集落排水処理施設等改築事業	3,450 万円

収益的収支



資本的収支



主な事業を紹介

令和３年度に、どんな事業にどれくらいの予算を使うのか、主な取り組み別に紹介します。なお、ここで紹介している事業以外の事業内容については、「令和３年度予算の概要」に掲載しており、市ホームページおよび市情報公開コーナー（市役所２階）で閲覧できます。

1　新型コロナウイルス感染症対策

支援対象児童等見守り強化事業　**972 万 3,000 円**

子どもの見守り体制を強化するため、市の委託する民間団体が子ども等の居宅を訪問するなどし、状況の把握や食事の提供、学習・生活指導支援等を実施

地域医療提供体制支援事業　**430 万 2,000 円**

地域医療提供体制の維持・充実のため地域医療アドバイザーを委嘱するほか、新型コロナウイルス感染症に係る検査・診療等に対応した医療従事者等が、心身の負担軽減のため宿泊施設を利用する費用を補助

休職者等農業マッチング支援事業費補助金　**5,000 万円**

市民生活の維持および労働力不足の解消によるリンゴ等農産物の安定生産を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による就業上の課題を抱えた休職者等を農業者が雇用した際の賃金の一部を補助

拡充　四大まつり開催事業　**1 億 8,880 万円**

四大まつりの歴史と伝統を保持しながら、更なる充実を図ったまつりを実施
【拡充内容】さくらまつりにおける新型コロナウイルス感染症対策経費を増額

2　地域経済の回復に向けた取組

拡充　地元就職マッチング支援事業　**1,000 万円**

東京 23 区に在住または通勤している人が、市内へ居住し、県内企業へ就職等をした際に、転居等の費用を補助
【拡充内容】首都圏の企業に在籍したまま移住するテレワーカーを補助対象に追加するほか、40 歳未満のＵターン者について要件を拡充

新規　津軽産ワインぶどう産地化促進事業　**500 万円**

サントリーワインインターナショナル、つがる弘前農業協同組合との三者協定を背景に、ワインぶどうの生産拡大に向け、栽培適地調査や地域おこし協力隊をはじめとする新たな人材確保等について総合的に実施

新規　新しい中心市街地の在り方検証・検討事業　**300 万円**

中心市街地の活性化を図るため、第２期中心市街地活性化基本計画の実施による効果を検証し、「新しい中心市街地の在り方」についての検討を実施

新規　歴史的資源を活用した観光まちづくり事業　**50 万円**

歴史的資源を活用した観光振興を図るため、文化財等での宿泊や飲食利用の可能性を検討するとともに、大石武学流庭園群や北海道・北東北縄文遺跡群等の試験的活用を図るモニターツアーを実施

新規　広域観光推進事業　**834 万円**

広域観光の振興を図るため、弘前圏域定住自立圏の市町村と連携した誘客活動および総務省の「地域おこし企業人交流プログラム」を活用した外部人材と連携し、地域の魅力や価値向上のための事業を実施

3　健康寿命の延伸

新規　弘前リードマン健康寿命延伸事業　**8 万 9,000 円**

市民の健康に対する意識を高めるため、健康づくりや食育分野の「弘前リードマン」による市民向け講座を実施

新規　次世代の健康づくり推進事業　**162 万 3,000 円**

幼児や保護者等の健康の保持・増進を図るため、子どもの時からの望ましい生活習慣の確立に向けて保健指導を強化するとともに、弘前市の子どもの健康に関する現状等を周知

新規　働き盛り世代への運動教室開催事業　**30 万円**

月１回以上運動をしていない人の割合が高い働き盛り世代の運動習慣の定着を図るため、市内企業においてスポーツ指導員等による運動教室を実施

拡充　給食でまなぼう！食育スクール　**138 万円**

児童生徒が食に対する正しい知識や食習慣を身に付けることができるよう、栄養教諭による指導、県産食材を使用した給食提供や食育フェスティバルへの参加・協力を実施
【拡充内容】ICT 機器を導入し、オンライン指導・情報発信を新たに実施

拡充　高齢者介護予防運動教室事業　**4,528 万 1,000 円**

高齢者の健康づくりや介護予防を図るため、各種運動教室を開催
【拡充内容】筋力向上トレーニング教室の実施会場を増設するほか、同教室の参加者に対し、口腔ケアに関する教室を実施